

京都企業広告特集

日本を代表する古都である京都。伝統や格式が重んじられる保守的なイメージがある土地柄ながら、実は先進的な技術開発にチャレンジする企業が数多く立地している。創業から長い歴史を誇る企業であっても、安定したその地位に満足することなく、グローバル市場をにらんだ研究重視の姿勢が強いようだ。大学が多く立地しているため最先端の研究開発情報が入手しやすく、連携した開発に取り組みやすいという点も、京都という産業立地の魅力でもあるのだろう。幅広い分野で世界に挑戦する京都企業の勢いは、今後もますます強くなりそうだ。

各社紹介

NKE

機電融合の強みをIOTに生かす

NKEはエアチャックやコンペア、自動機などを製作している工場設備機器メーカーだ。創業は1968年、工場設備機器製作における長年の実績とノウハウを有している。

同社は設計思想にBBS（プロック・ビルディング・システム）というコンセプトを持つている。自社標準ユニットの組み合せで自

動機を製作し、その中から新たな標準ユニット商品を生み出す、この流れのループがBBSであり同社の商品開発を支えている。BBSにより作られた自動機は同社標準品の搭載比率が高く、導入までの時間短縮やメンテナンス対応の容易さなど、購入者側のメリットも大きい。

そのほか、制御通信の省

配線機器や環境変化検知を行なうメール通報機も製作しており、通信機器設計技術を同時に有しているのも強みだ。

近年では同社の強みである機械設計技術と通信機器設計技術を融合させ、簡単なネットワーク接続で様々な情報出力が可能な「簡単IOT機器」の製作にも取り組んでいる。